

## 第3章 頻出構文

今度は頻出構文の演習である。構文の定義は難しいが、ここではパターン化された公式を構文と呼ぶことにする。確かにこの章の項目は丸暗記的要素が強い。日本語にも決まり文句があるように、英語にも決まった言い方というものはある。決まり文句があるのに、それを使わず説明するような文は往々にしてただたどしい場合が多い。例えば「本末転倒」という日本語がある。「英文法を意識しすぎて英語が喋れないなんて、本末転倒だよ」のように使う。この文を「本末転倒」という言葉を使わずに「英文法を意識しすぎて英語が喋れないなんて、根本的な事柄と些細な事柄とを取り違えているよ」と言うと、いささかぎこちない日本語に聞こえないだろうか。説明そのものは合っている、決まり文句を使う方がしっくりくる。このようなことは英語にもあることで、言葉を使いこなすということは、こうした決まり文句をたくさん覚えることでもある。そういう意味では、伝統的な英作文学習で強調されてきた丸暗記式の学習法は決して間違っているとは思わない。言葉をやる以上、暗記は避けては通れない。

本章はそうした観点に立ち、是非とも暗記しておきたい土台となるような構文を集めてみた。構文や決まり文句の数は無尽蔵にあるが、まずはここに選んだ頻出構文を身につけてほしい。この基礎作りが第2部の「テーマ別和文英訳」で大いに活かされることになるからである。暗記段階のこの部分が語学学習のいちばん苦しい箇所かもしれないが、あきらめずに根気よく挑戦していただきたい。

### 【構文力チェック】

- 26. 「～してはじめて…」という構文が書けるか？ 「はじめて」を **for the first time** だと思っていないか？
- 27. 「～のおかげで…できる」という構文が書けるか？
- 28. 「～していただけませんか」という口語表現を言えるか？
- 29. 「～していたら…した」という日本語から「突発的に…した」というニュアンスになるように書けるか？
- 30. 「～してから $x$ 年後に…」と英語で書けるか？
- 31. 「～してから $x$ 年になる」を4パターンで書けるか？